事業者部門

令和６年度 東京都女性活躍推進大賞 ―優秀賞―

伊藤忠商事株式会社

東京で輝く、自分らしく。

進化する働き方改革と性別を問わない個別支援により、女性活躍を推進

【設　　立】昭和24年12月
【代 表 者】代表取締役会長CEO　岡藤 正広
【正社員数】4,098人（女性1,026人、男性3,072人）
【所 在 地】港区
【事業概要】卸売業（総合商社）

背景・経緯

○他社に先駆け女性活躍推進に取り組む一方、女性の受入環境が整わない中で女性活躍推進を進めた結果、早期離職につながるケースも発生。現場の声を受け、「働き方改革」の絶え間ない進化と「個別支援」の充実に取り組む。

取組内容

【「朝型フレックスタイム制度」による働き方改革】

・20時以降の残業を禁止・朝８時以前の早朝勤務を推奨。９時から15時をコアタイムとし、15時以降の早帰りを促進
・朝８時前出勤者には深夜勤務と同様の割増賃金、軽食を無料配布

【女性登用に向けた個別支援】

・早期復職にかかる追加コスト（保育園代等）を補填するため、「育児両立手当」を支給
・海外駐在への挑戦を支援するため、駐在期間中の卵子凍結の一部費用補助等を実施

【「職域学童保育」の実施と地域開放】

・社員の声を受け、小学校１～４年生を対象に「職域学童保育」を実施
・近隣区立小学校児童にも提供

朝８時以前に出勤した社員には軽食を無料配布

「職域学童保育」で学ぶ小学生たち

効果・実績

●社内の働く意識や職場の習慣の変革

８時前勤務社員55%、15時以降早帰り利用社員15%、22時以降在館社員０%（令和５年度）

●女性総合職・海外駐在員数の増加

女性総合職社員比率　平成18年度：3.7% → 令和５年度：11.9%
女性海外駐在員数　平成20年度：11名 → 令和５年度：55名

●「職域学童保育」

春・夏休み期間の安全な居場所の確保や学習サポート、SDGsプログラムを延べ550名に提供